

# 平成17年3月期 中間決算説明会資料

平成16年12月8日（水）

## 株式会社ニレコ

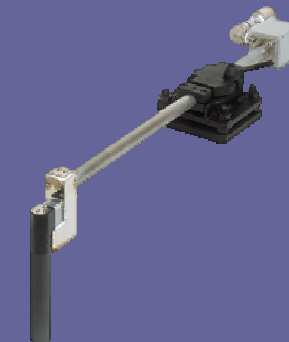
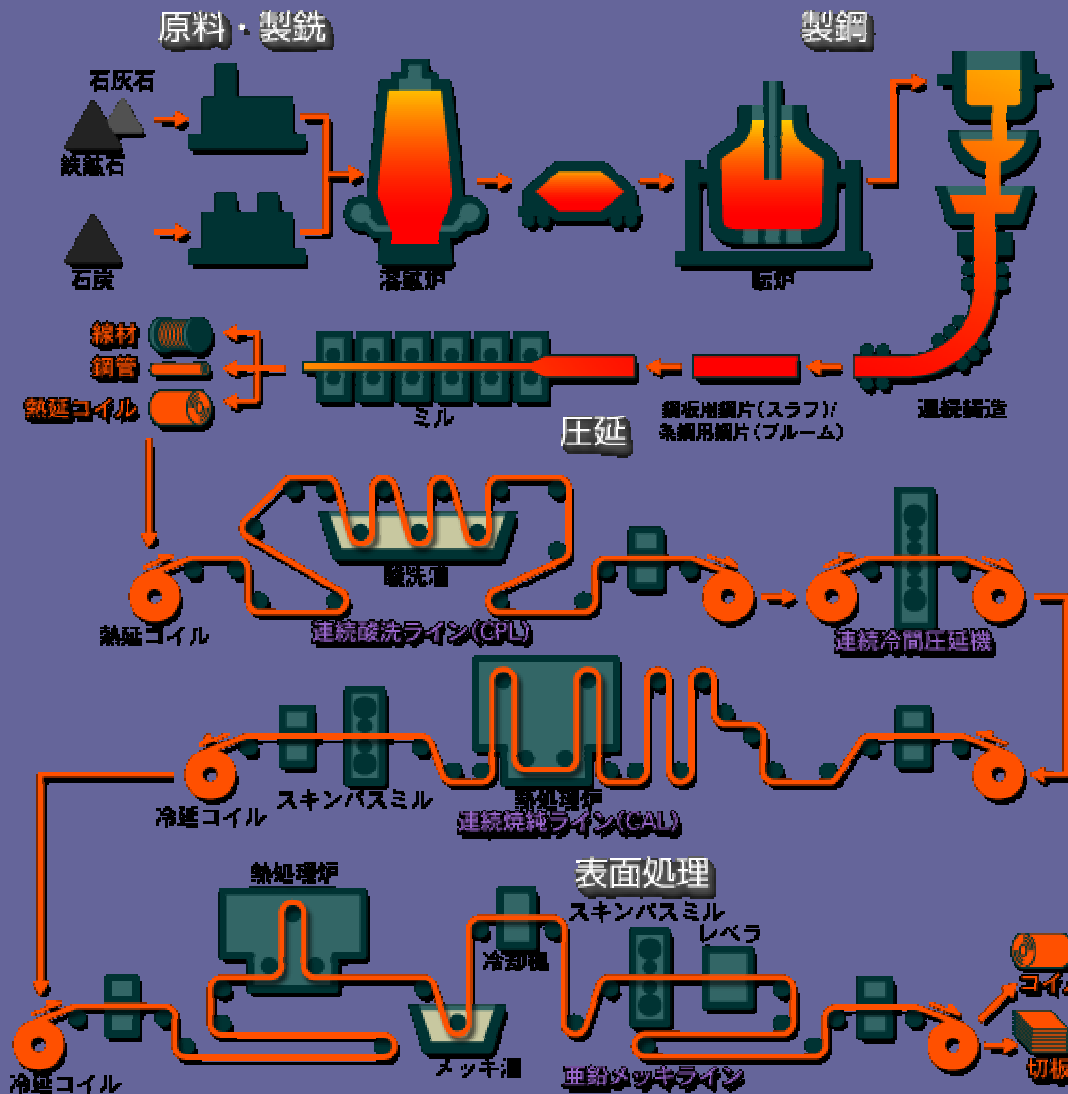
## ～目次～

会社概要	P. 3～7
平成17年3月期中間決算の概要	P. 8～24
今期業績見通し	P. 25～28
中期経営計画の進捗状況	P. 29～34
株主還元策	P. 35～36

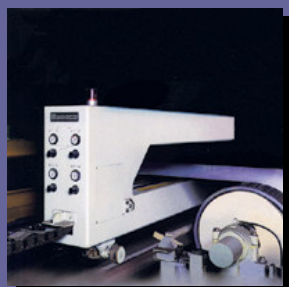
プロセス



パワーガイド  
(鉄鋼プラント)



渦流式溶鋼レベル計  
(連続鋳造ライン)



板幅測定器  
(圧延・メッキライン)



自動マーキング装置  
(連続鋳造・圧延ライン)

# ウェブコントロール



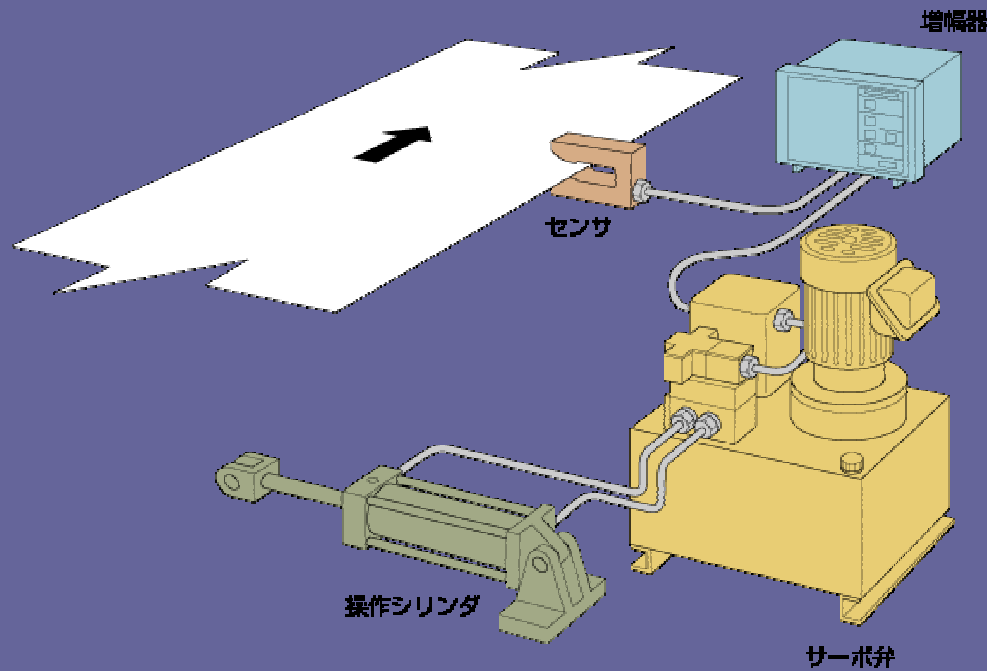
EPCセンサ

EPC



コントローラ

## ● EPCシステム

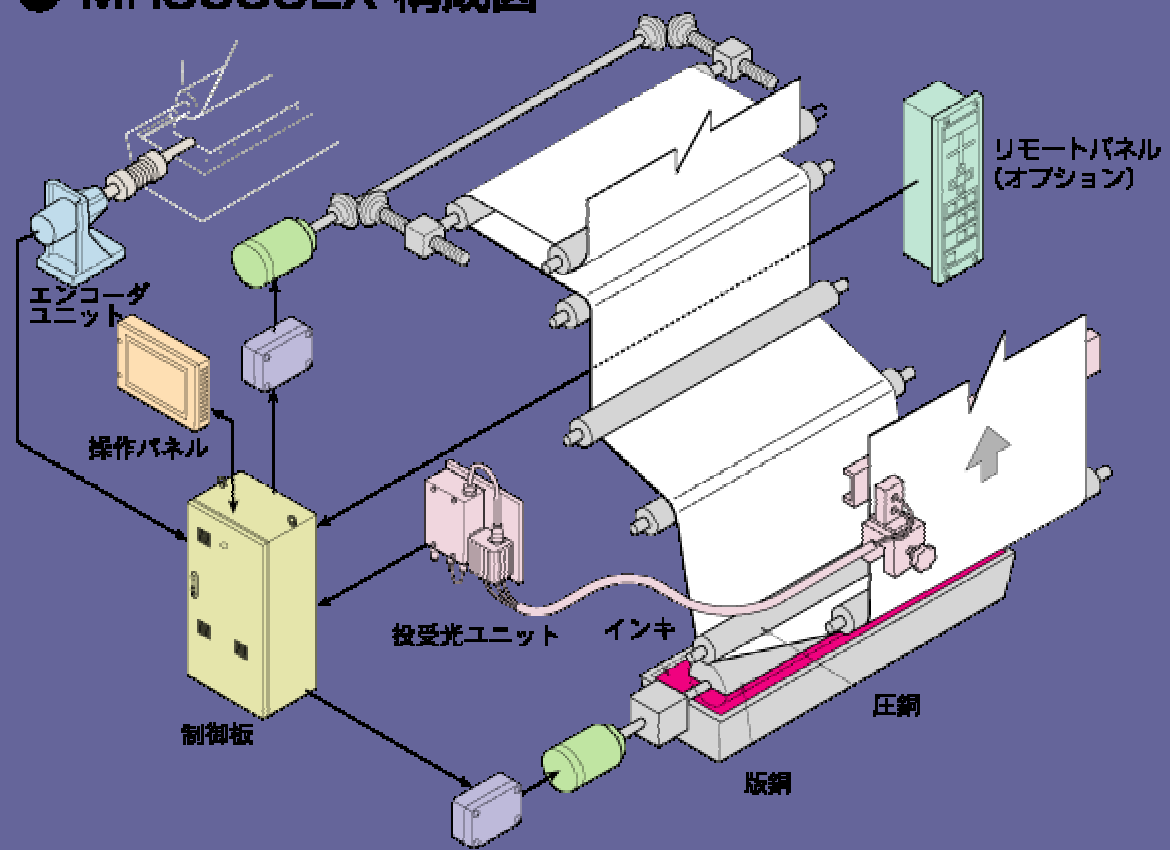


サーボガイド

# ウェブコントロール

## 自動見当制御装置

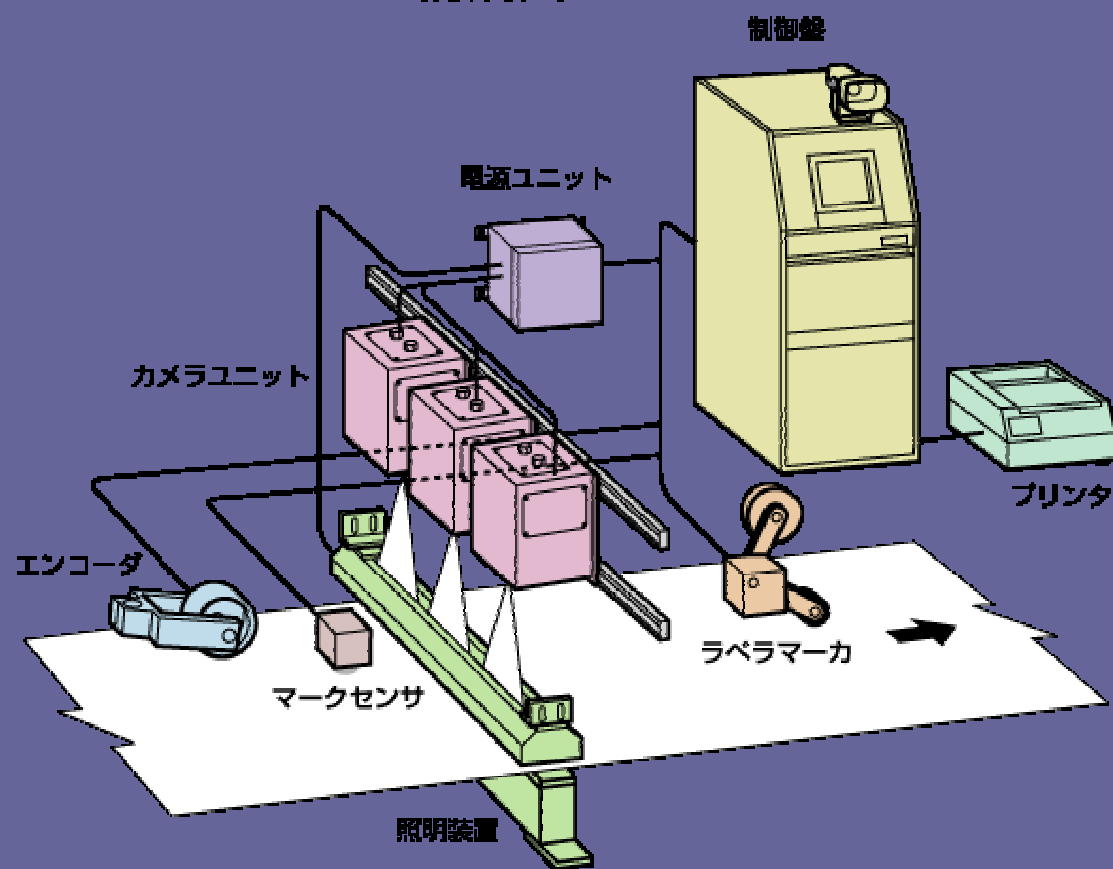
### ● MR5000EX 構成図



# 検査装置

# 印刷品質検査装置

## ● BCON2000構成図



BCON2000MK-II  
カメラユニット



BCON2000MK-II  
制御盤

主な事業と製品類

事業	制御機器類	計測・検査機器類
プロセス事業	プロセス制御装置 耳端位置制御装置（EPC） 自動識別印字装置（マーカー）	渦流式溶鋼レベル計 板幅計
ウェブ事業	耳端位置制御装置（EPC） 張力制御装置 見当合わせ、切断制御装置 糊付け装置	—
検査機事業	—	印刷検査装置（ビーコン） 無地検査装置（DIPS） 電子機器検査装置 画像処理解析装置（ルーゼックス） 青果物外観検査装置
その他	—	近赤外分析装置（NIRS）

## ～決算の概要～

- ウェブ関連を中心に好調な受注環境(7～8月)が続く
- 受注の前年同期比26%増に対して売上高は同3.5%増に
- 販管費の増などにより経常減益
- 鋼材をはじめとした材料価格の高騰の影響により利益率を圧迫
- 営業CFの大幅な落ち込み



# 損益計算書の概要

## 損益計算書の概要

(単位：百万円)

	当中間期 (04/9期)		前中間期 (03/9期)		増 減	
	金額	比率	金額	比率	金額	伸率
売上高	3,631	100.0%	3,505	100.0%	126	3.5%
売上総利益	1,183	32.6%	1,142	32.6%	41	3.5%
営業利益	82	2.3%	95	2.7%	△13	△13.7%
経常利益	121	3.4%	146	4.2%	△25	△17.1%
当期純利益	46	1.3%	86	2.5%	△40	△46.6%
設備投資額	34	0.9%	28	0.7%	6	21.4%
減価償却費	59	1.6%	59	1.6%	0	0%

2004年9月中間期 受注及び売上の状況

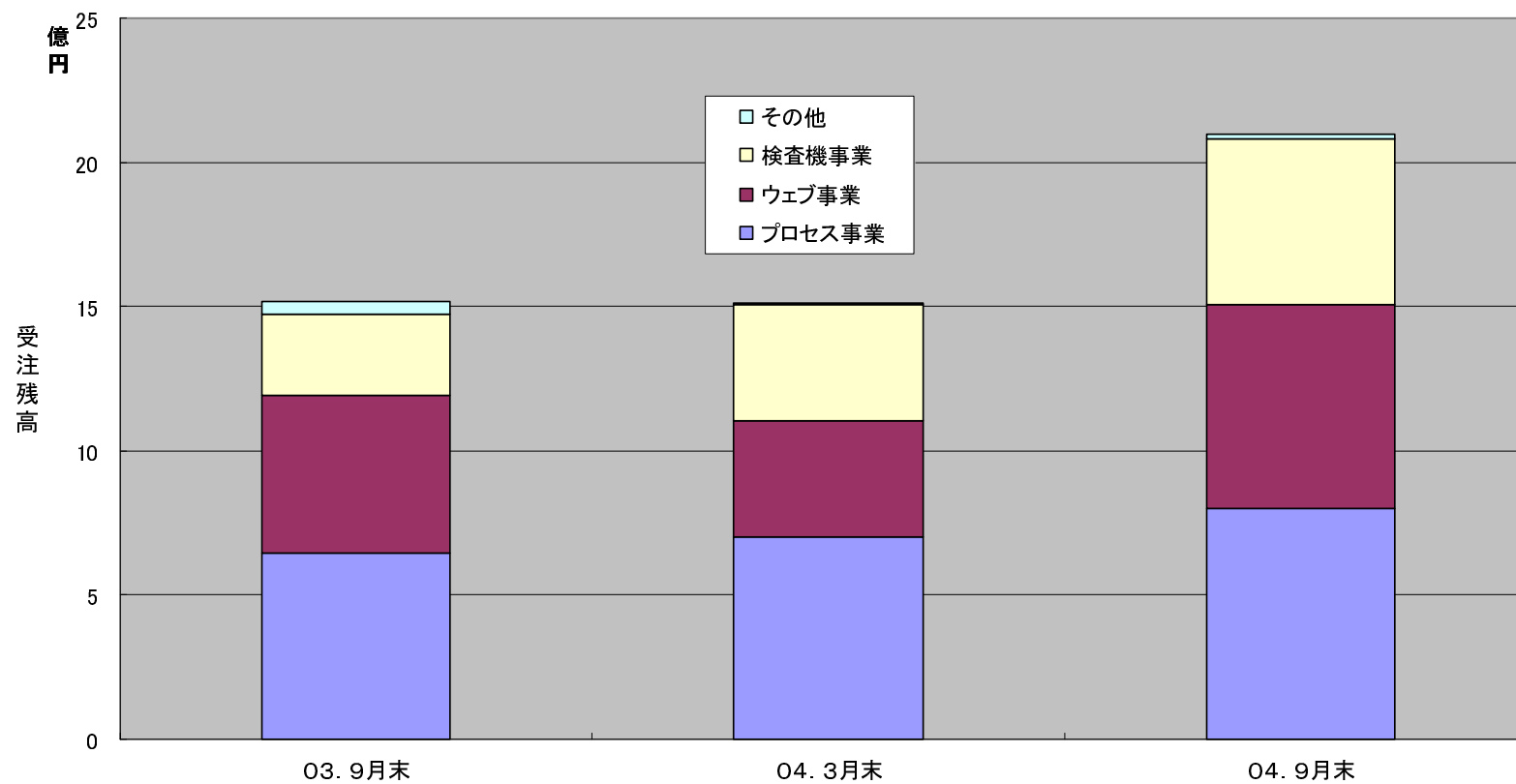
(単位：百万円)

	受注高		売上高		受注残高	
	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率
プロセス事業	931	26.6%	831	△1.4%	799	23.4%
ウェブ事業	2,131	29.5%	1,825	17.7%	710	31.1%
検査機事業	749	36.2%	576	△10.7%	573	102.7%
その他 (近赤外分析など)	77	△31.0%	69	△34.1%	13	△68.4%
合計	3,889	27.8%	3,303	5.0%	2,097	38.2%

注) 株式会社ニレコ単体ベースによる

## 受注残の概要

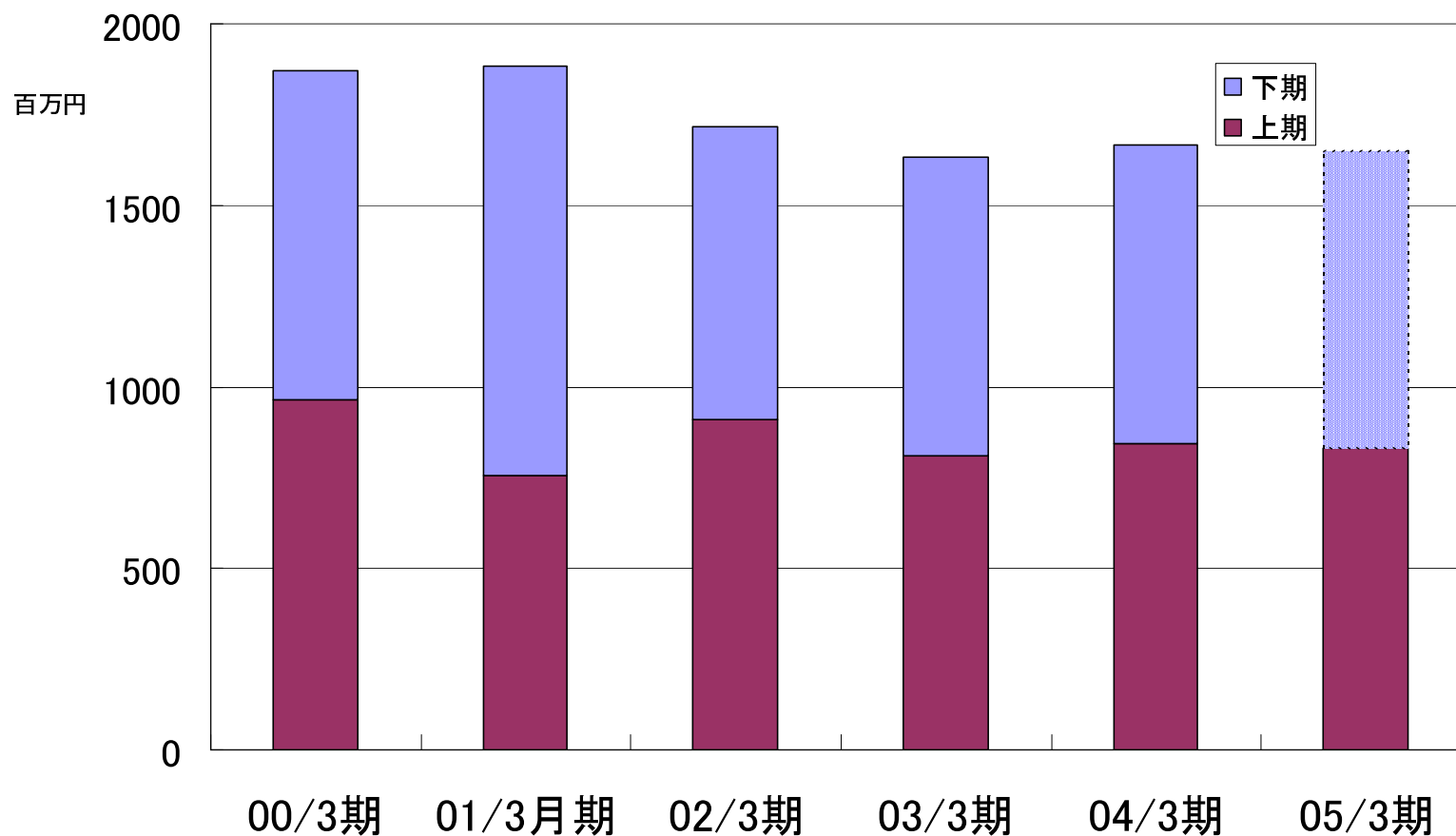
【受注残比較】



## プロセス事業の概況

国内鉄鋼業界は業績好調でも設備投資を抑制。リプレース需要と中国などの海外売上の増加により前期並を維持。

《プロセス事業 部門別売上高推移(ニレコ単体ベース)》

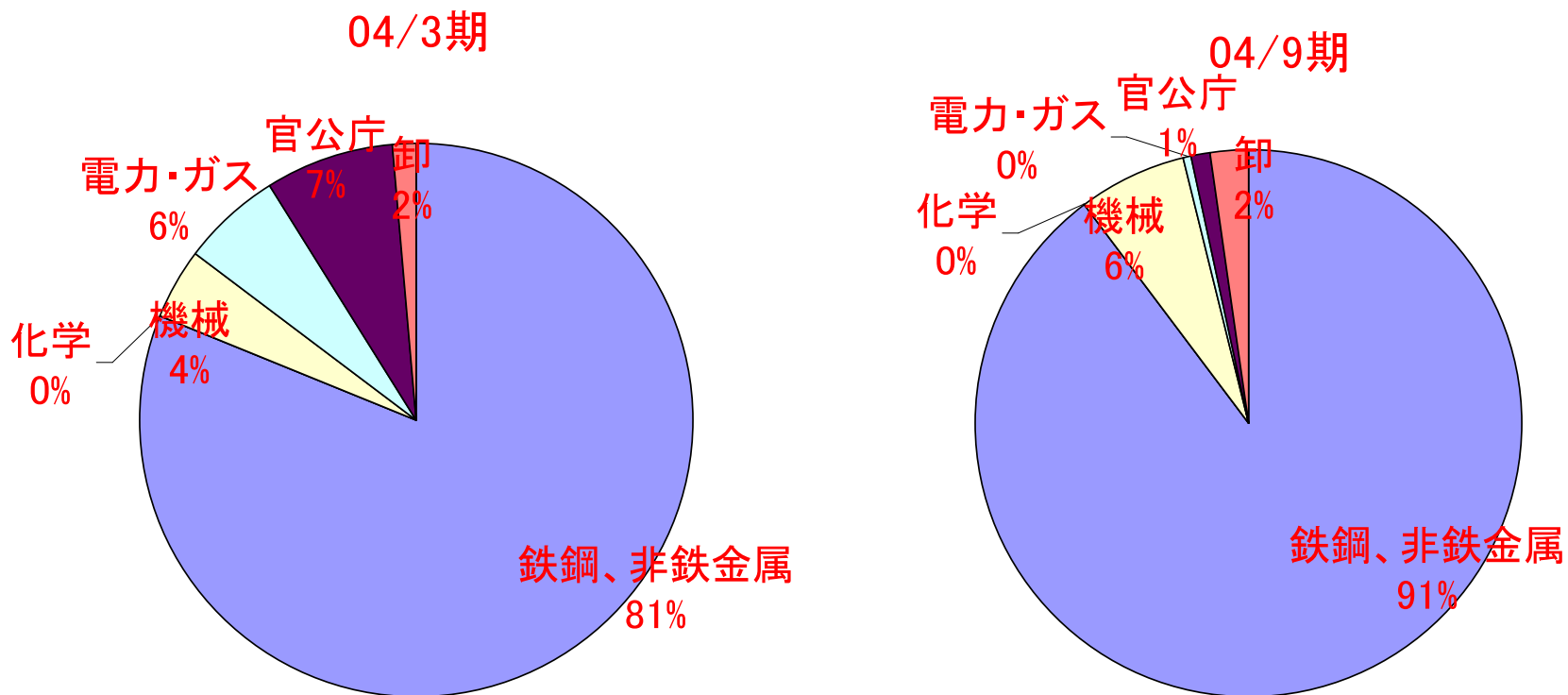


注) 株式会社ニレコ単体ベースによる

05/3月期の下期は見込額 13

## プロセス事業の概況

【プロセス事業におけるユーザー業界別の売上構成比推移】

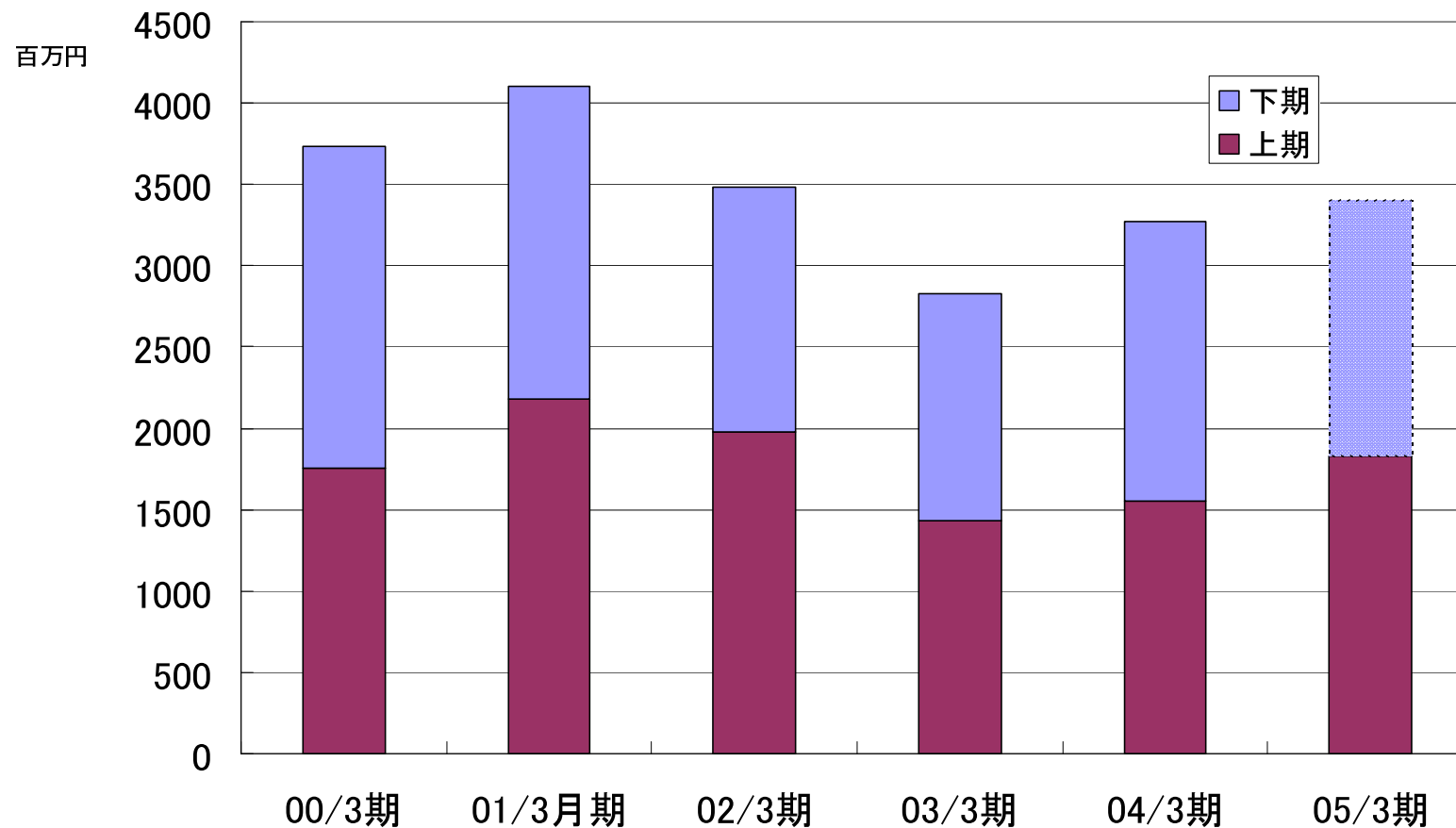


注) 株式会社ニレコ単体ベースによる

## ウェブ事業の概況

電子部品、FPD用高感度フィルム向け制御装置の好調が全体を牽引。印刷業界も好調に推移。

《ウェブ事業 部門別売上高推移(ニレコ単体ベース)》

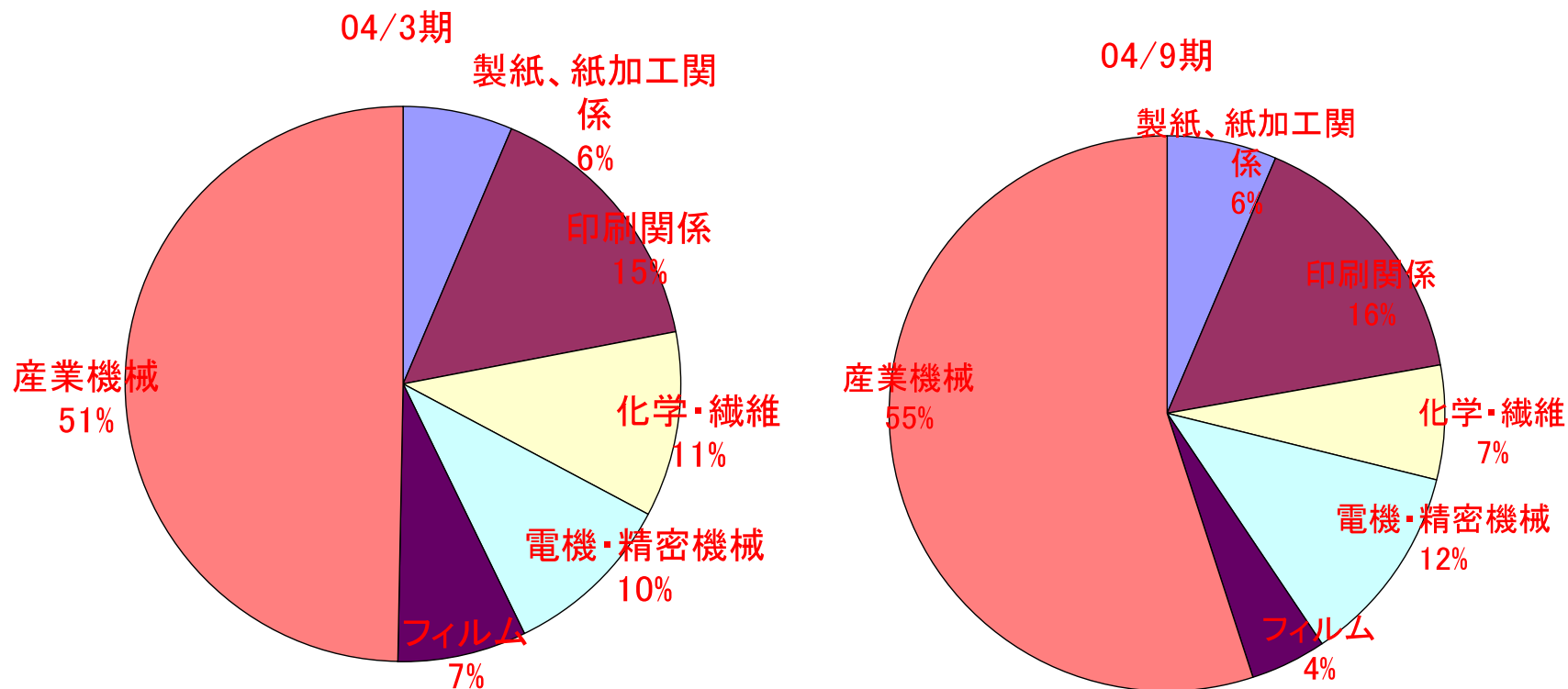


注) 株式会社ニレコ単体ベースによる

05/3月期の下期は見込額 15

ウェブ事業の概況

《ウェブ事業 ユーザー業界別売上構成比》



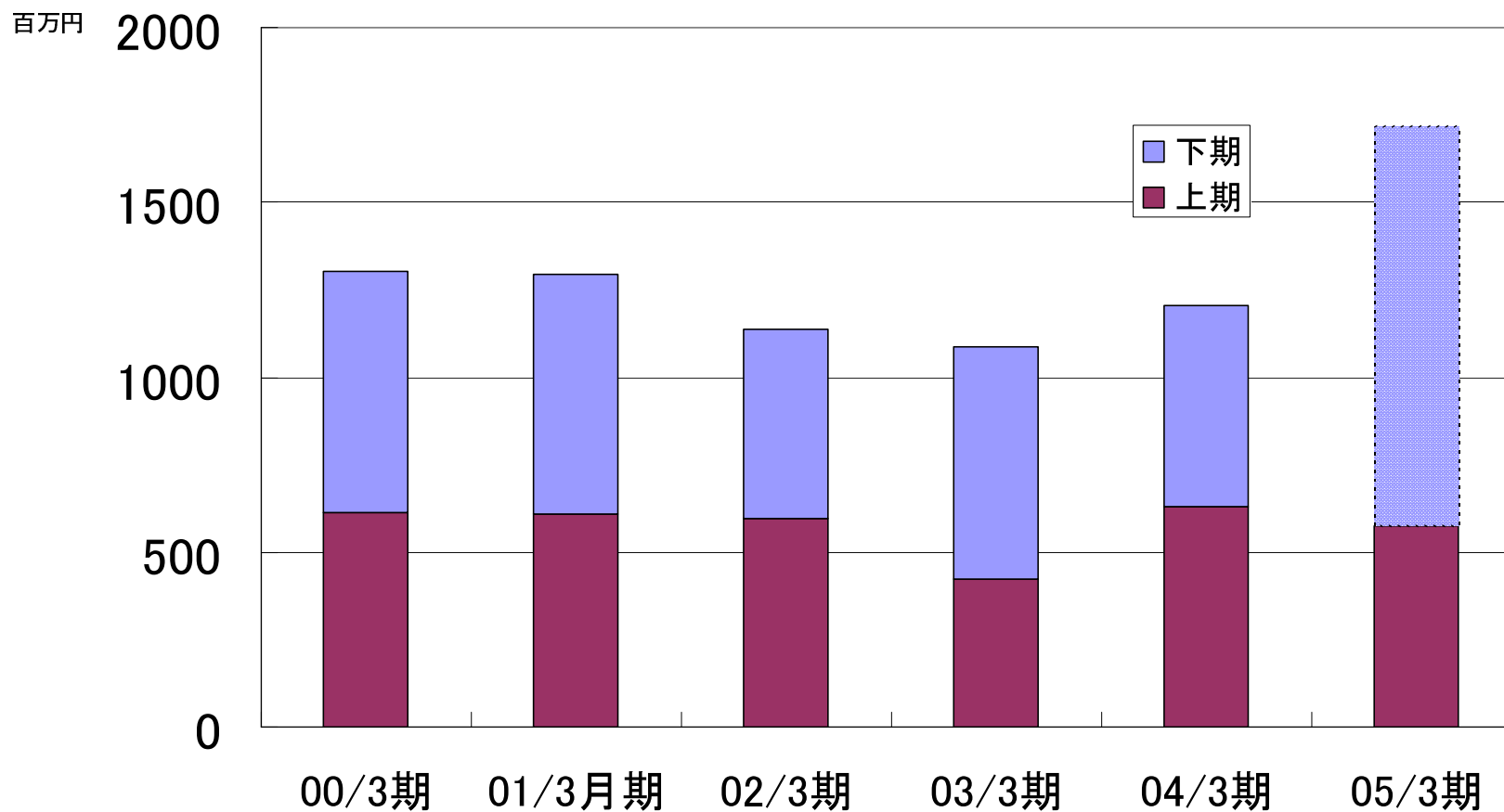
注) 株式会社ニレコ単体ベースによる



## 検査機事業の概況

印刷、電子機器業界の設備投資需要増により、受注環境は良好だったものの、出荷が下期にズレ込み減収となった。

《検査機事業 部門別売上高推移(ニレコ単体ベース)》

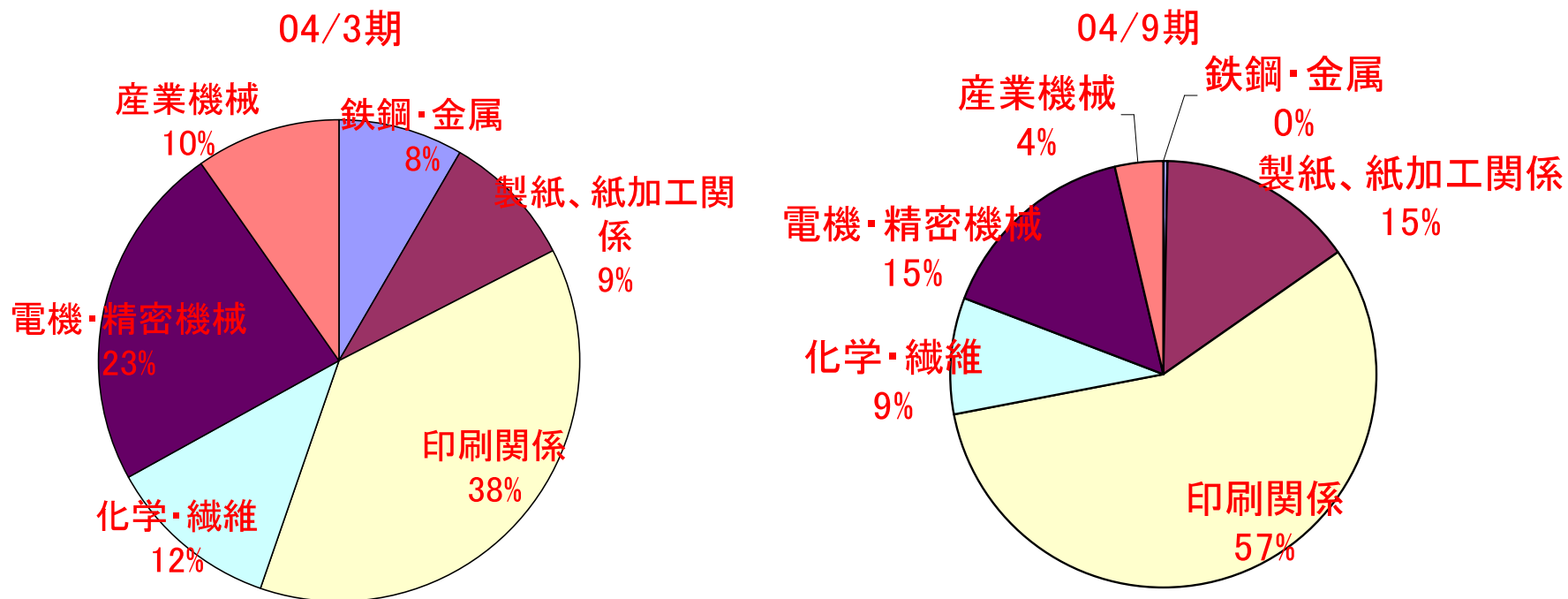


注) 株式会社ニレコ単体ベースによる

05/3月期の下期は見込額

## 検査機事業の概況

《検査機事業 ユーザー業界別売上構成比》



注) 株式会社ニレコ単体ベースによる

## 増収減益の要因

### 増収要因

ウェブ事業が、電子部品用素材やFPD用フィルム向け制御装置の好調が続き全体を強く牽引したことにより、低調なプロセス、検査機事業をカバーした。

### 減益要因

#### 固定費の負担増

##### 人件費

前期、経常黒字への復帰を果たし、従業員への利益分配の意味で、賃上げ及び賞与支給を行った。

## 主要経費の推移

### 販売費及び一般管理費

	02.4～9月	02.10～03.3月	03.4～9月	03.10～04.3月	04.4～9月
	(単位:百万円)				
人件費	557	556	548	529	573
その他	514	514	499	528	527

### 設備投資

	02.4～9月	02.10～03.3月	03.4～9月	03.10～04.3月	04.4～9月
	(単位:百万円)				
設備投資額	52	57	29	62	35
減価償却費	59	79	59	65	59

### 研究開発費

	02.4～9月	02.10～03.3月	03.4～9月	03.10～04.3月	04.4～9月
	(単位:百万円)				
研究開発費	282	387	284	338	325
対売上高比率	7.0%	11.4%	9.3%	9.8%	9.3%

# 貸借対照表の概要

## 貸借対照表の概要

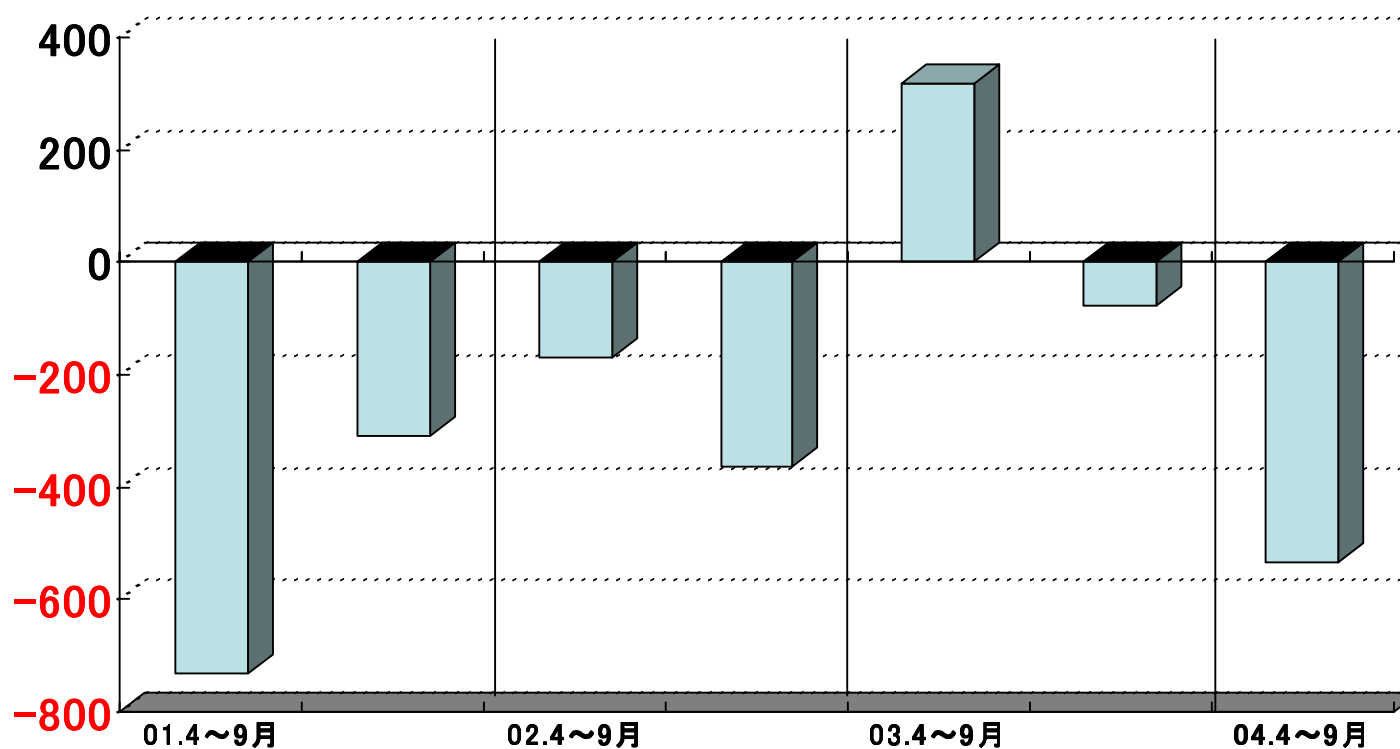
(単位：百万円)

	当05/3中間期末		前04/3中間期末		増減	備考
	金額	構成比	金額	構成比		
現金預金	2,247	15.7%	2,890	20.3%	△643	営業CFの減少
売上債権	3,434	24.0%	2,942	20.7%	492	増収及び回収サイト長期化
有価証券	185	1.3%	327	2.3%	△142	
棚卸資産	3,537	24.7%	2,908	20.4%	629	在庫の増加
その他流動資産	435	3.0%	315	2.2%	120	
流動資産計	9,838	68.6%	9,382	65.9%	456	
有形固定資産	1,681	11.7%	1,702	12.0%	△21	
無形固定資産	59	0.4%	107	0.8%	△48	
投資その他の資産	2,755	19.2%	3,047	21.4%	△292	
固定資産計	4,495	31.4%	4,857	34.1%	△362	
資産合計	14,334	100.0%	14,240	100.0%	94	
買入債務	499	3.5%	519	3.6%	△20	
短期借入金	0	0.0%	1	0.0%	△1	
その他流動負債	662	4.6%	513	3.6%	109	
流動負債計	1,161	8.1%	1,033	7.3%	128	
長期借入金	2	0.0%	0	0.0%	2	
その他固定負債	337	2.4%	497	3.5%	△160	
固定負債計	339	2.4%	497	3.5%	△158	
負債合計	1,500	10.5%	1,531	10.8%	△31	
資本合計	12,584	87.8%	12,464	87.5%	120	
負債、少数株主持分、資本合計	14,334	100.0%	14,240	100.0%	94	

# キャッシュフロー計算書の概要

## FCFの推移

(単位：百万円)



注)フリーキャッシュフロー(FCF)＝営業活動によるキャッシュフロー＋投資活動によるキャッシュフロー



# 今期業績見通し

損益計算書の概要

(単位：百万円)

	当期 (05/3期)		前期 (04/3期)		増 減	
	金額	比率	金額	比率	金額	伸率
売上高	7,500	100.0%	7,101	100.0%	399	5.6%
売上総利益			2,318	32.7%		
営業利益			213	3.0%		
経常利益	340	4.5%	280	3.9%	60	21.4%
当期純利益	220	2.9%	342	4.8%	△122	
設備投資額			91	1.3%		
減価償却費			124	1.7%		

2005年3月期 受注及び販売の見通し

(単位：百万円)

	受注高		売上高		受注残高	
	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率
プロセス事業	1,680	4.3%	1,660	△0.3%	720	2.8%
ウェブ事業	3,680	13.8%	3,400	3.8%	685	69.1%
検査機事業	1,820	41.7%	1,720	36.2%	501	24.9%
その他 (近赤外分析など)	240	11.1%	220	△10.9%	26	333.3%
合計	7,420	17.0%	7,000	8.5%	1,932	27.7%

注) 株式会社ニレコ単体ベースによる

## ～下期の計画前提～

### 各事業の下期見込み

#### プロセス事業

国内製鉄所設備のリプレース、メンテナンス需要を確保する。  
中国での設備投資は活発、韓国、台湾の3国に注力

#### ウェブ事業

電子部品・液晶用高感度フィルム関係の好調が下期中は続く見込  
中国の新聞印刷の市場に進出。

#### 検査機事業

印刷検査装置のフレキソ印刷仕様投入により米国市場での拡販。  
無地検査装置の製品化完了によって販売拡大

### 収益の改善

#### 利益率改善

プロセス事業の製品で、コストダウン。  
検査機事業で、無地検査装置の製品化が完了により利益率の改善

#### 固定費

人件費は総額で上期並に据え置き

# 中期経営計画の進捗状況

## 中期経営計画(3カ年計画)

(単位：百万円)

	04.3期 (実績)	05.3期 (計画)	05.3期 (見直し)	06.3期 (計画)
売上高	6,449	6,800	7,000	7,300
プロセス事業	1,666	1,600	1,660	1,600
ウェブ事業	3,274	3,200	3,400	3,400
検査機事業	1,262	1,800	1,720	2,100
その他	247	200	220	200
営業利益	129	220	180	440
経常利益	243	300	260	480

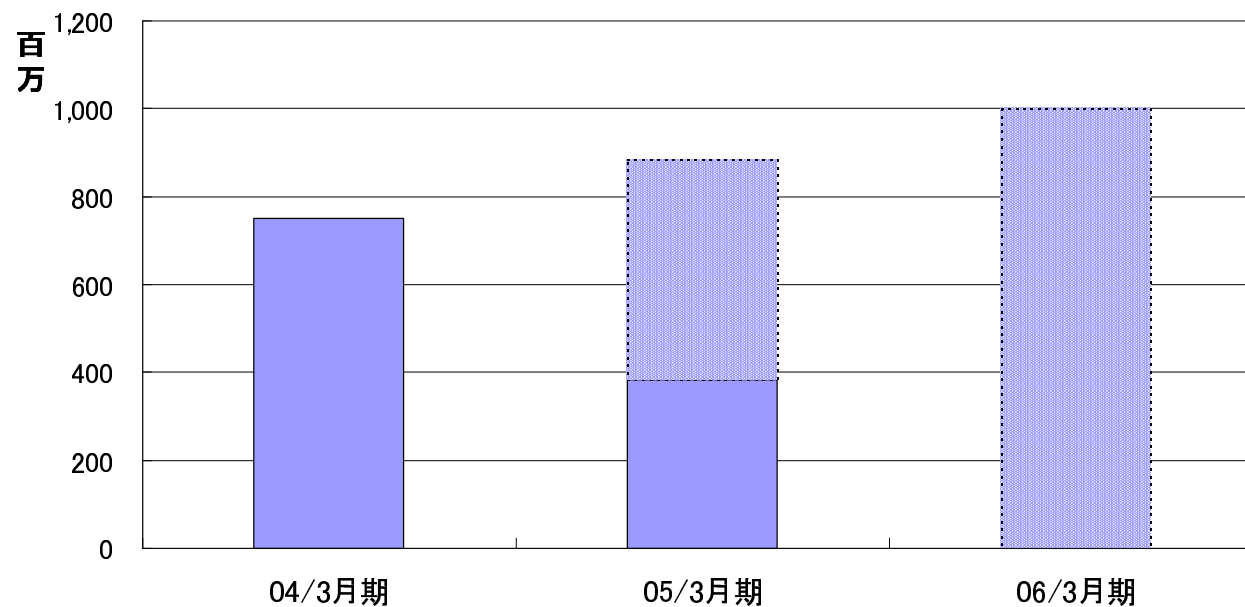
注) 株式会社ニレコ単体ベースによる

## 検査機事業の戦略製品

### 印刷検査装置 (BCON)

- 印刷物のよごれや品質の検査
- 食品パッケージ、グラビアから商業オフセット印刷に市場拡大
- 3板式カメラと画像処理技術
- フレキシ印刷対応型の完成により米国市場での販売拡大

【中期計画における印刷検査装置の売上実績と見込】



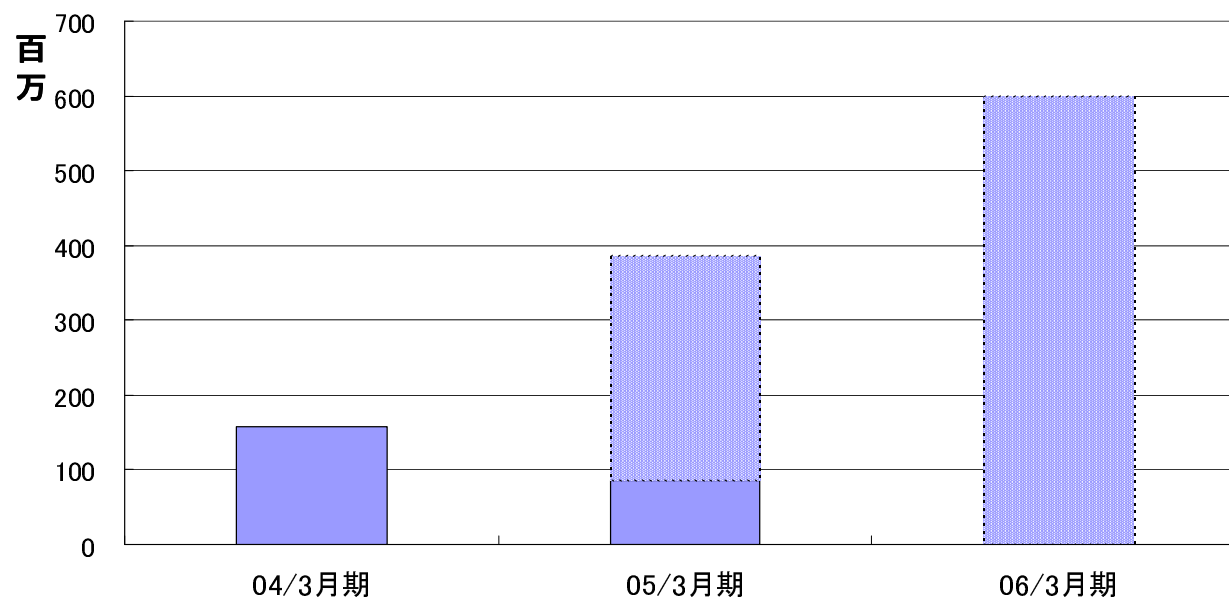
注) 株式会社ニレコ単体ベースによる

## 検査機事業の戦略製品

### 無地検査装置(DIPS)

- 紙・フィルムから金属まで幅広い用途
- 素材の汚れや傷の表面検査
- 製品ラインアップを整備し販売拡大と収益向上

【中期計画における無地検査装置の売上実績と見込】

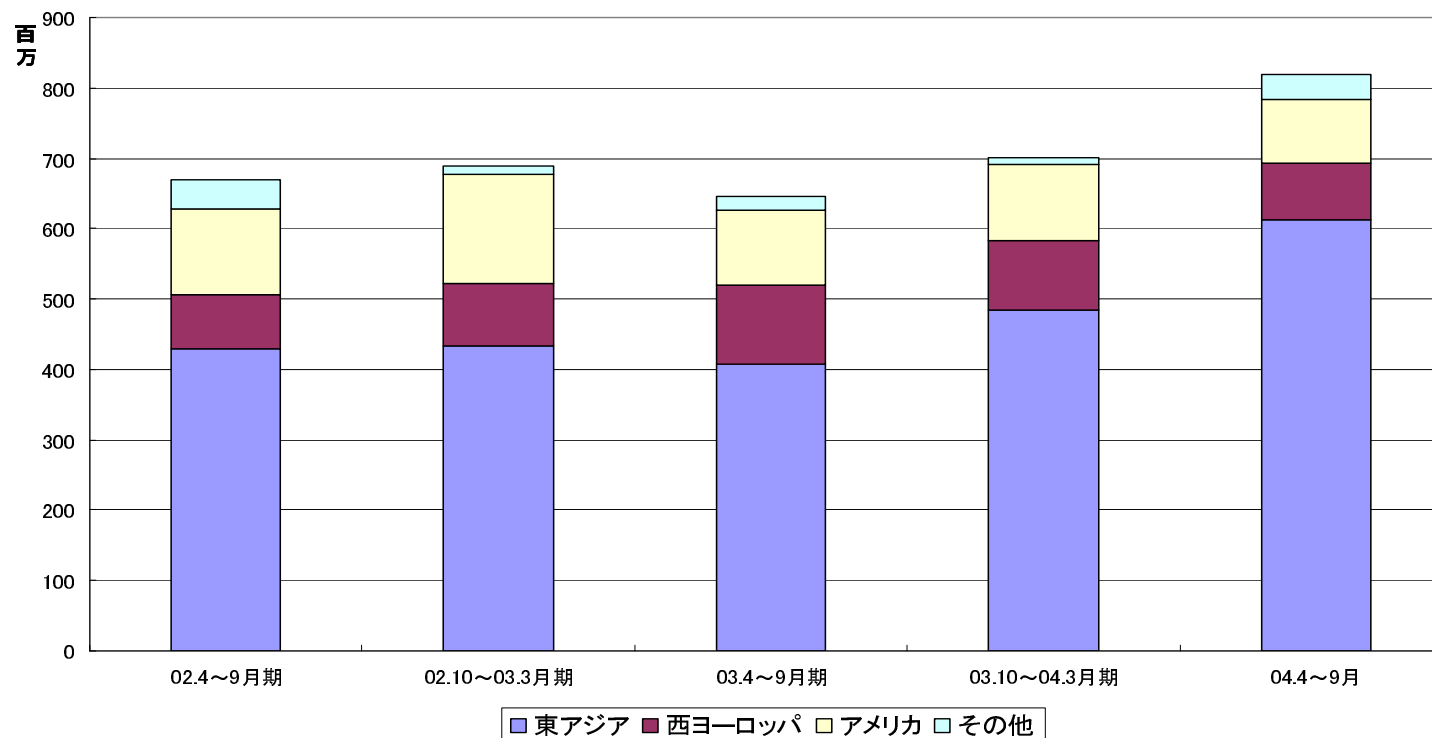


注) 株式会社ニレコ単体ベースによる



## 海外市場展開

■ 海外売上高は連結売上高の22.6%



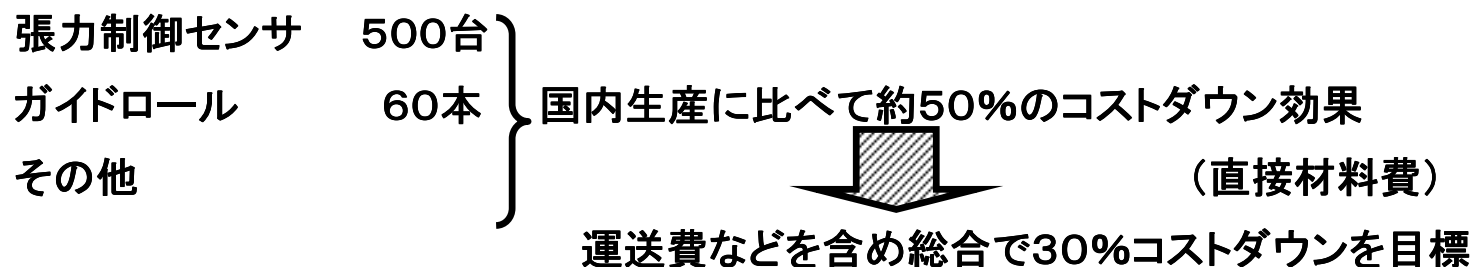
## ～中国市場への取組み(第二報)～

尼利可自動制御機器(上海)有限公司

### ■中国生産によるコストダウン

ウェブ事業の一部製品として張力制御センサ、ガイドロールを納品

9月末までの納品実績



### ■中国市場における販売、サービスの拠点確立

日本からアフターサービス員1名派遣と現地社員2名の体制でスタート

# 株主還元策

～企業価値向上に向けた施策～

グループの成長と経営の安定

安定配当を確保

今期は年間12円／株を配当予定

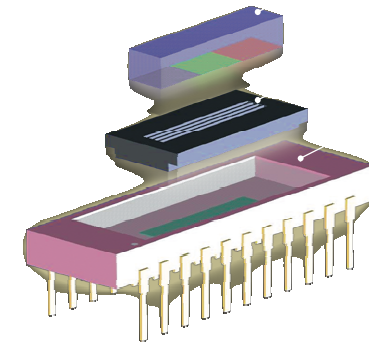
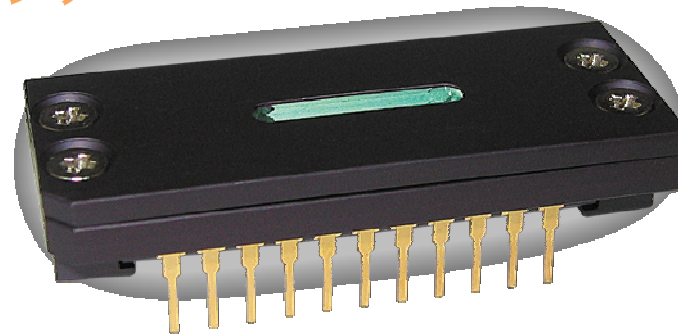
ストックオプション及び  
自己株買いの継続

金庫株 1014千株(10.14%)保有  
第1回ストックオプションを実施

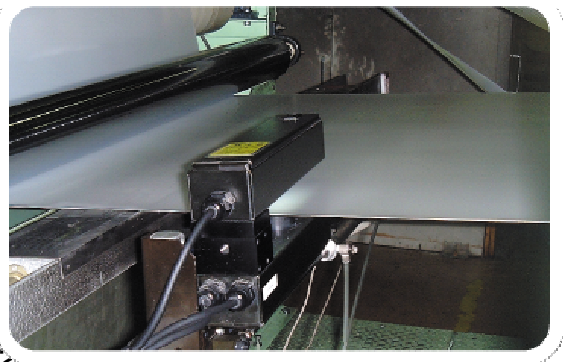
## カ ム ズ COMES

L V F + S S G C + リニアセンサ

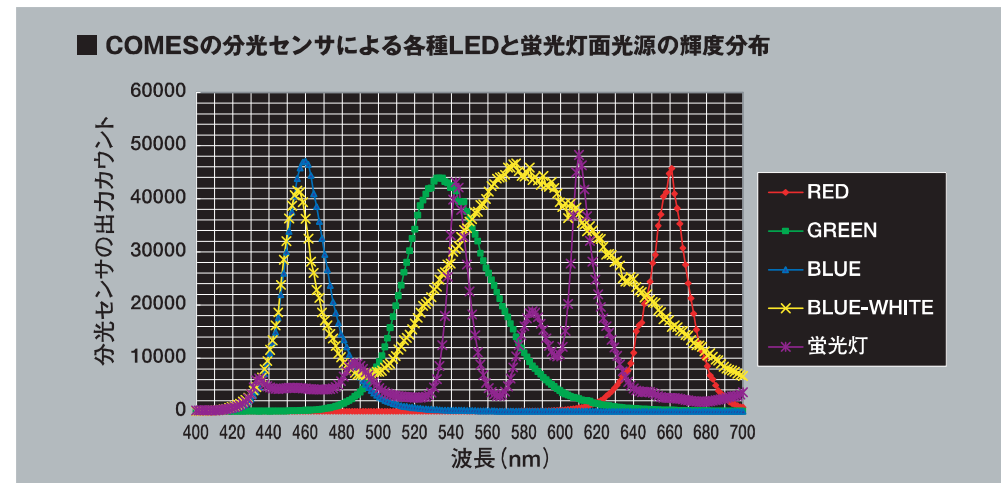
『LVF(平板プリズム)分光センサ』で、世界初のUSB、16ビットAD変換回路を採用したオンライン分光透過率計の商品化に成功。



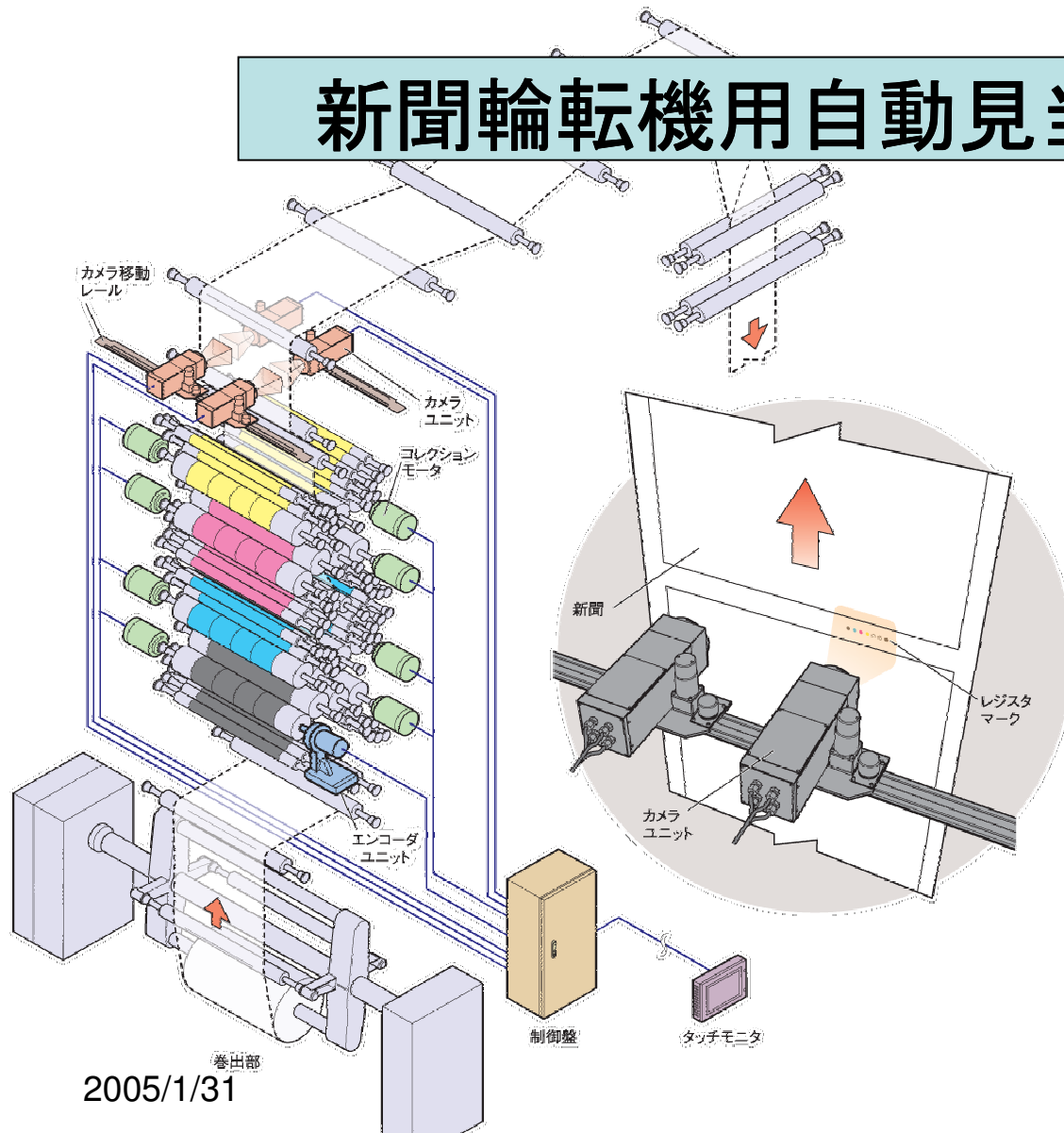
分光センサの構造



2008年10月 製品発表会



# 新聞輪転機用自動見当制御装置



カルグラフ9000Nは、画像解析技術を応用した新聞輪転機用自動見当制御装置です。カメラとストロボでレジスタマークの画像を捉えて解析し、天地方向と左右方向の印刷見当を高精度で制御します。



CALGRAPH9000N8  
操作パネル

2005/1/31